

◎本部だより

熊本地震被災地へお見舞い金を渡しました！

4月14日に起きた熊本地震。1ヶ月半を過ぎ6月に入ろうとしているのに未だ余震が続き、避難生活を余儀なくされておられる多くの市民・・。ヒヨコ登山会 4月の定例役員会で吉野会長より提案された「第50回記念縦走大会の記念タオルの売上金を被災地への義援金にしてはどうか？」に対し、満場一致で賛成決議。

5月18日、神戸新聞厚生事業団へ義援金50,000円を届けましたのでご報告致します。尚、お見舞い文は右記の通りです。



神戸新聞社 様

熊本地震被災地お見舞いの件

拝啓

万緑の候、貴社益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

又、刻々と変化する社会情勢の報道に日夜ご努力されておられるますことに、貴社新聞の愛読者として心より感謝を申し上げる次第です。

さて、この度の熊本地震では「被災された多くの方々が、先の見えない不安を抱えたまま避難先にて極限の生活を送っておられる」等の報道に対し、震災経験のある当会の多くの会員が心を痛めております。被災された皆様方の心身の健康と、一日も早い復興と安住がなされますことを心よりご祈念申し上げます。

大正11年10月5日、再度山で産声を上げました当会も、いろいろな方々に支えられ、神戸の生活文化として定着した「毎日登山」のパイオニアとして94年の歴史を継承することが出来ております。又、本年3月には、当会のメイン行事である六甲全山縦走大会の「第50回記念大会」をも無事終えることが出来ました。

その時作成しました会員向け記念タオルの売上金を、今回の熊本地震被災地へのお見舞いとして贈らせて頂こうということになった次第です。僅かな金額で申し訳ございませんが、我々のお心が伝われば幸甚に存じます。

御社より被災地へ、どうぞよろしくお願い申し上げます。

敬具

平成28年5月18日

神戸ヒヨコ登山会

会長 吉野 宏

会員一同